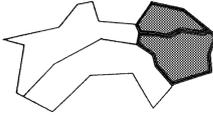




電機連合

東四国地協



No.53

電機連合東四国地方協議会

発行責任者：西川 啓二

編集責任者：横山 一男

〒763-8516 香川県丸亀市蓬萊町8番地

(三菱電機労組丸亀支部 内)

TEL: 0877-24-7599 FAX: 0877-24-7596

E-mail: denki.higashisikoku@jeiu.or.jp

ホームページ: <http://www.jeiu.jp/higashisikoku/>

謹んで新年のお慶びを申し上げます



電機連合東四国地方協議会 議長 西川啓二

新年あけましておめでとうございます。お健やかに、ご家族お揃いで新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年末は大寒波が日本を覆いつくし、各地で事故や災害が発生しましたが、新年を迎えると穏やかな温もりを感じさせるお正月となりました。また、土日休日の並びに恵まれた年末年始は、国内外への旅行や帰省にはうってつけの連休となり、充実した日々をお過ごしになったことでしょう。

2013年は、7月に第23回参議院議員選挙が実施され、一昨年の総選挙に続き自民・公明の圧勝に終わりました。電機連合として、電機産業の発展と私たちの生活基盤安定を図るために擁立した「石上としお」は、有権者の政治離れや民主党大逆風の最中という厳しい状況ではありましたが、何とか当選を果たすことができましたことに、あらためて皆様方のご支援ご協力に心から感謝申し上げます。この選挙結果は、安倍自民党政権の安定を意味し「決められない政治」から「決めてしまう政治」への転換と言えるでしょう。実際、昨年末には「特定秘密保護法案」の国会審議において、法案の具体性欠如と不備の多さを指摘されながらも、強行ともいえる採決がなされ可決しました。一旦通してしまえば、法運営はいくらでも都合よく改定・改悪できるという昔前の「体質」に舞い戻ってしまいました。加えて、「デフレからの脱却」「経済成長最優先」という聞こえの良いフレーズが溢れていますが、その陰では「ホワイトカラー・イグゼクティブ」(ホワイトカラー層の裁量拡大による残業代消滅)、解雇しやすい「解雇の金銭解決制度」・「限定正社員」などといった私たち働く者の労働環境を改悪しようとする動きも見逃せません。私たちが後世に

残すべき「日本」はどのような世の中・仕組みであるべきか、急速な少子高齢化を前提に社会保障・税制・外交・産業政策・エネルギー政策等々、今後の政権運営をしっかりと見据えていくことが重要です。

2014年の春季総合生活改善闘争(2014春闘)は、「アベノミクス3本の矢」の効果を背景に相応の賃金引き上げを政府が経営者団体に要請するという、これまでにない環境の中で展開されます。ここ数年は賃金体系維持が続いていますし、4月からは消費増税も控えていますので、ベースアップへの期待は高まる一方ではありませんが、労働条件は労使間協議において決まるもの、というプロセスを再認識し決してメディア報道だけを鵜呑みにせず各単組の交渉にご注目いただきたいと思います。

明るい話題としては、富士山世界遺産登録、2020年東京オリンピック開催決定、和食の無形文化遺産登録など、良き伝統的を継承し人を大切にす日本の「お・も・て・な・し」文化が世界に認められたことは大変喜ばしいことです。ただ、東日本大震災後の被災地の復興は未だ見通しが立っておりませんので、景気対策やオリンピック開催に向けたインフラ整備等の公共事業だけを優先し、復興が後回しにならないことを願いたいものです。

最後に、今年は「午年」ですね、何事も「う・ま・く」事が運ぶ一年でありたいです。ブラジルでのサッカーワールドカップも楽しみにしながら、有意義で充実した年となりますようご祈念し、地協としても積極的なコミュニケーション行事を中心に、人と人とのつながり・支えあう心を大切に活動を追いかけて、「美しい地球・幸せな暮らし」の実現に向け、諸活動に取り組んでまいりますのでよろしくお願いいたします。



電機連合政治顧問 参議院議員 加藤敏幸

電機連合の皆さま、新年明けましておめでとうございます。また日頃より多くのご支援、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、一昨年末の政権交代後、自・公政権による、景気対策優先の政治が続いています。民主党としても国民生活の安心と安定には経済成長は必要不可欠と考えておりますので、責任ある野党として、審議の遅延工作や妨害などをせず、政策ごとに是非を対応しております。

衆・参の“ねじれ”が解消したことで、昨秋の臨時国会における与党の国会運営には強引さが見られました。そのような状況下において、民主党はいくつかの法案の修正を行わせるなど、院内で一定の役割をはたしてきました。

電機連合の皆さんも、地域における民主党の活動、あるいはマスコミやインターネットなどで提供される民主党の行動を注視され、必要があれば、様々なアドバイス、叱責をいただきたいと思います。

電機産業は世界各国の企業との激しい競争下におかれています。まずは雇用を守る立場を貫徹し、そして再び世界をリードする産業へと大きく脱皮させるために政・労・使が協力して国家的戦略を打ち立ていかなければなりません。私もこの一年間、「ものづくり力」強化のための政策実現に向け、国会の内外で全力を尽くしていきたいと思っております。

最後に、電機連合の皆さま方とご家族のご健康をお祈りし、新年にあたってのご挨拶といたします。本年もよろしくお願いいたします。



電機連合 中央執行委員長 有野正治

あけましておめでとうございます。本年が、ご家族を含めた組合員の皆さんにとって幸多い年となることを心からお祈り申し上げます。

昨年を振り返りますと、まず7月に行われた第23回参議院議員選挙で電機連合公認候補「石上としお」が、初当選を果たしました。あの厳しい情勢の中での当選であり、組合員の皆さんに改めて御礼申し上げます。しかし、民主党は歴史的惨敗を喫する結果でもあり、一昨年末の衆議院議員選挙の結果と合わせ、自民党と公明党による巨大与党の出現となりました。

安倍政権が打ち出した「アベノミクス」は、円高是正や株高には一定の成果を出してはいるものの、肝心な成長戦略は具体策が乏しく、実効性も疑問視されています。

また、雇用や労働時間に対する規制緩和を狙う動きが絶えず、労働者を犠牲にした企業優先の姿勢が鮮明に示されるなど私たち労働者にとって、政治情勢は厳しい状況になってきています。

一方、電機産業の業績は円高に歯止めがかかったことや、事業構造改革の実行で全体的には回復に向かっていきます。4月に実施される消費税引き上げの反動や、グローバル経済の動向など先行きに不安定さはありますが、一時期の危機的状況は脱出できたと考えます。

このような状況の中、電機連合として組合員の皆様のご支援をいただきながら、それぞれの課題に全力で取り組み、一定の成果が出せたと考えます。

迎える本年は政治情勢や、産業を取り巻く情勢からいって電機連合の運動にとって厳しい年であることは間違いありませんが、3つの課題を中心に取り組みを強化していきたいと思えます。

第1点は2014年春闘の取り組みです。

すでに連合と金属労協は2014年春闘の基本方針で「賃金水準改善（いわゆるベア）1%以上に取り組む」としており、電機連合も5年ぶりに賃金水準改善を要求することを検討しています。政府が企業に「賃上げ」の要請をするという異例の対応があったことや、それを受け、昨年の早い時点からマスコミが「賃上げ」報道を展開していることもあり、賃上げに対する世間の期待がいつにも増して高まっている感じがあります。しかし、これまでの経験からいって賃金に関する労使交渉はそう簡単ではありません。「デフレ脱却と経済を好循環に乗せるためにも賃上げを」という労働組合の主張に、経営側が「わかりました」と素直に答えていただけるとは思え

ません。まして、電機産業はまだ病み上がり状態であり、気力・体力が世間並みになっていない中での統一闘争であり、難しさは一入です。しかし、労働組合の社会的責任として結果を求められる闘争であることも事実であり、心して交渉に臨みたいと思えます。さらに一時金や労働協約、そして政策・制度改善の取り組みも大事な春闘だということも付け加えておきます。

第2点は雇用安定に向けた産業政策の強化です。

2014年3月期の12中闘組合企業全体の業績見通しは売上高、営業利益、当期利益ともに前年度比で伸びているとともに、営業利益、当期利益ともに3年ぶりに黒字に転換する見通しです。その要因は円高是正が進んだことや、収益性を重視した事業構造改革の成果があらわれてきたことによるものと思えます。

今政府は「日本再興戦略（いわゆる成長戦略）」を確実に実行し、デフレ脱却を確実なものにするため努力をしていますが、残念ながら具体的内容が見えるまでには至っていません。電機連合は産業政策で掲げる考え方に基いて政党や関係省庁に対し、成長戦略の迅速な実行を求めています。それぞれの企業労使においても企業発展に向けた論議の強化をお願いします。

第3点は労働運動の強化と組織拡大です。

昨年末の国会情勢を見ても自公による巨大政権の強引さを見せつけられると同時に、多くの政党に分裂した野党の非力さと頼りなさも感じました。

今後の国会運営もこの流れで行くことになれば、さまざまな面で不安を感じざるを得ません。

雇用や働き方に大きく影響する労働者保護ルールの問題や、将来を左右する税と社会保障の問題などに対し、働く者の視点で労働組合がしっかり対応していく必要があります。そのためにも職場と一体になった労働運動の強化が求められます。

また、労働運動強化の原点でもある組織拡大に、全力で取り組んでいくことも重要です。中でもそれぞれの企業のグループ内における未組織労働者の組織化が急務であり、目標に沿って着実に前進させていただくことをお願いします。

以上、新年にあたっての思いを述べましたが、本年は2年間の運動を仕上げる年でもあり、それぞれ成果を出せるようしっかり取り組んでいきますので、組合員の皆様のご支援とご支援をお願いします。

組合員ならびにご家族の皆様のご健勝、ご繁栄を祈念し、年頭のあいさつとさせていただきます。

ファミリー サポート共済 電機連合

〈遺族生活保障〉
（全労済 団体定期生命共済 共済金半額特別）

2014年6月 新登場

組合員の期待に応じて

ファミリー サポート共済 電機連合

たとえば 月々の掛金910円で、約668万円
（月額約10万円/受取期間5年）を受け取れます

〈遺族生活保障〉
組合員の期待に応じて 2014年6月 新登場

5つの特長

- 1 組合員または配偶者が死亡・重傷障がいとなった場合にご家族へ共済金を年金方式（分割）でお支払いします
- 2 電機連合組合員57万人のスケールメリットを活かした制度です
- 3 万が一の場合に、ご家族への「精神的サポートサービス」もご用意しています
- 4 満65歳まで継続できます
- 5 毎月の掛金は便利な口座振替です

●お問い合わせは… 電機連合 総務部 0120-11-7272（フリーダイヤル）
福祉共済センター 総機 03-3462-2825（内線100番）

電機連合政治顧問 参議院議員 石上としお



2014年——。いよいよ感動の、そして真剣勝負の新しい年が始まりました。2月には冬季オリンピック、6月にはサッカーのワールド・カップが開催されます。政治経済の世界では、4月に消費税8%、そしてデフレ脱却・財政再建へのチャレンジが始まるのです。電機連合の皆様におかれましても、新たな決意や大きな目標を胸に、健やかな新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

一方、震災などの災害をはじめ、様々な深刻な状況のなかで苦しんでいる方々、必死な取り組みをされている皆様には心からお見舞い申し上げます。そして、そうした方々をサポートされている皆様方に心からの感謝と敬意を表します。

昨年は、国会論戦の場で『三本の矢』（安倍政権の経済政策アベノミクス）、戦国時代の武将・毛利元就の言葉を何度も聞かされましたが、今の私の心境は、同じ毛利元就の言葉でも『一年の計は元旦にあり』です。参議院議員の任期6年を1年間にたとえるならば、今はちょうど最初の十二分の一、つまりお正月で、「何事も準備や計画を最初にしっかりとやっておくべし」という諺が心に響くのです。

思い起こせば2012年春、国政への決意を固め、全国で働く皆様を訪ね歩き始めました。そのなかで「安心して安定した生活を送れる国にしてほしい」「子どもや孫の世代でも希望をもてる日本にしてほしい」との声を数多く伺いました。これを実現するには、経済を刺激し活力を与えることで、一つひとつの職場すべてを元気にするしかない。そして当選。臨時国会で委員会質疑など初めての議員活動も無事にスタートできました。次の1年、2014年は参議院議員・石上俊雄にとって間違いなく本格始動の1年だ、と決意新たに意気込んでおります。

考えてみるに私たちの電機産業はどの分野も、特徴ある、世界トップレベルの技術に満ちあふれております。成長可能な領域はまだまだまだたくさんあるはず。変わらないために変わり続ける。私たちの雇用や生活、社会や地域、そして明日の日本を守るためにも、従来の“常識”を超越した発想や真の改革がいまこそ求められています。厳しい状況ではありますが、皆さんと一緒にあって、私自身が粉骨砕身し、目に見える成果をお届けできるよう尽力いたします。

最後に、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、御礼と年頭のご挨拶とさせていただきます。今年一年どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



地協改革フォーラム協力議員 香川県議会議員 村上豊



新年明けましておめでとうございます。組合員の皆様にはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。皆様には暖かい励ましと応援を頂き心から感謝をいたしております。

本年も皆様と一緒にそれぞれが自分の夢に向かって邁進できるように頑張っていきたいと思っております。

昨年を振り返れば気候は記録づくめであった夏の暑さが印象に残ります。秋は駆け足でしたが台風などによる大きな影響もありました。

経済は、アベノミクスで明るいきざしが見えていますのでこれを私たちが実感できるようにしなければなりません。しかし、決して簡単ではありません。増税が待ち構えているからです。

政治的には、大問題になった特定秘密保護法の成立など多くの国民の民意に対し強行採決で応え法律を制定してしまうなど日本における民主主義のあり方が問われそうです。

政権運営がうまくいかず民主党は少数野党になりましたが理念として掲げた人間優先や民意を尊重する市民が主役の政治、情報公開などを通じた民主的政治運用はこれからの日本社会にも必要です。今年もこの理念は大切にして政治力をたかめたいと思っております。

県議会では、第2回目となった瀬戸内国際芸術祭2013について議論されました。来場者107万人、経済波及効果132億円ということで一定の効果はあったもの

の来場者数のカウントの仕方や芸術界への本県アーティストの登用さらには芸術実務委員会体制の在り方が問題となりました。

また、いよいよ3月5日に移転開院する県立新中央病院について高度急性期医療に関し問題となり一層の機能特化や高度医療の実施などにより県の基幹病院としての役割と機能を十分に発揮するよう努力を求めました。さらに緩和ケア内科の新設やがん・脳卒中・心臓病などに関する複数の診療科を集積し医療部門を一体化させた専門医療センターを新設する等専門的で高度な医療を行うほか、[PET-CT]やハイブリッド手術室などを設置することが明らかになりました。

教育関係では法の改正により教育委員会の判断で土曜日に授業を実施することが可能になったので市町教育委員会が主体となり土曜日を活用する場合の基本的な方針が県より示されました。新学習指導要領等による年間の授業時間数の確保については、夏休みなどの長期休業日の短縮などが検討されることになりました。

その他に震災時対策、希少糖の普及拡大、榊川ダムにおける水力発電の新設など県政全般にわたり議論が行われました。そして浜田知事から8月の知事選に再選を目指したい旨が述べられました。

私は、本年も真剣に県政に取組み県民がもっともっと良い年になるよう頑張りたいと決意をいたしております。どうぞ本年もよろしくお願ひ申し上げます。

皆様の幸福を心から祈念し新年の御挨拶といたします。

電機連合 中国・四国ブロック 2013年度 ユニオンセミナーを開催

2013年11月15日(金)～16日(土)に「ホテル サンルート瀬戸大橋」において電機連合 中国・四国ブロック 2013年度のユニオンセミナーを開催しました。中国・四国ブロックエリア9県におよぶ各拠点の加盟組合から執行役員・職場委員33名が参加し、電機連合運動の理解を深めるとともに、グループ討議等で交流・情報交換をしました。今回のセミナーは「組織力・組織強化」と位置づけて『組織におけるリーダーシップと役割』をテーマにビジネスコンサルタント講師による講演をいただきました。企業・組合・社会活動を推進するプロセスにて組織の活性化・役割を発揮する原点は「人」であることを再認識し、自分自身が行動するのは“今でしょ!”と参加者の動機づけになった内容でした。また、産別運動理解の醸成を図るため、電機連合本部 書記次長 中島氏・矢木氏から「2014年総合労働条件改善闘争に向けての課題」・「電機産業の政策制度要求活動について」をテーマに講演をいただきました。電機産業を取り巻く環境は厳しいですが、「生活不安」「雇用不安」「将来不安」の払拭を目指した産別運動の重要性を知っていただいたセミナーになりました。



お 年 玉 ク イ ズ

2014年 明けましておめでとうございます。

2013年は、流行語大賞が4つ選ばれました。景気が良くなって来ると流行語も多く選考されるそうです。そして2013年の一年を表す漢字は「輪」であり、東京五輪の招致も2020年 開催が決まりました。今年が『午年』。干支で馬が割り当てられていますが、「物事が“うま”くいく」「幸運が駆け込んでくる」などと言われる縁起のいい動物です。皆さんの今年が良い年になりますように。



新年の運試しを祈念しまして、お年玉クイズを用意しました。正解者の中から抽選で図書カード(1,000円)を30名の方に進呈します。

【応募要領】

- ★ 応募用紙に必要事項をご記入の上、下記宛先まで郵便・FAXにてお送りください。
- ★ 当選発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- ★ 応募締切 2014年2月19日(水)

≪宛先≫ 電機連合東四国地方協議会
〒763-8516
香川県丸亀市蓬莱町8番地
FAX 0877-24-7596



【応募用紙】

答え
所属組合名
職場課名
氏名

頭の体操

1つだけのお飾りは? 対になっていないお飾りはどれ?



©hinko sasaki



電機連合東四国地協

～一年間の主な活動（2012年度）～

一組織対策部一



地協コミュニケーション行事
開催日:2013年4月7日(日)
参加者数:138名



OB懇談会
開催日:2013年5月11日(土)
参加者数:32名



四国電機産業労使懇談会
開催日:2013年6月14日(金)
参加者数:33名[東四国14名]

一教育育宣伝部一



新任役員研修会
開催日:2013年2月23日(土)
参加者数:19名



**中国・四国ブロック
政治研修会**
開催日:2012年11月30日(金)
参加者数:46名[東四国9名]



**中国・四国ブロック
ユニオンセミナー**
開催日:2012年11月16日(金)
～17日(土)
参加者数:44名[東四国8名]

一社会活動対策部一



**四国ブロック
政策フォーラム**
開催日:2013年4月20日(土)
参加者数:185名[東四国91名]

第23回参議院議員選挙
公示 2013年7月4日
投開票 2013年7月21日



絶大なるご支援
ありがとうございました。

一福祉対策部一



福祉共済制度研修会
開催日:2013年2月2日(土)
参加者数:13名



加藤組合代表者 各位
電機連合東四国地方協議会

プロ野球オープン戦 阪神 VS 広島 チケット斡旋販売のご案内

プロ野球の試合を観戦希望の方は、JFLは、電機連合及び東四国地協の協力を得て、しほり・しほり地方社会福祉協議会に申し込みます。
協会の協賛の一環として、下記チケットをご案内させていただきます。
貴協会の組合員さんにご案内いただき、購券をよろしくご依頼いたします。

日 時 2013年 3月20日(木) 19:00開演、18:00試合開始
場 所 レクナムスタジアム(香川県高松市)

阪神タイガース VS 広島東洋カープ

※CJ654 3年~中学生まで

＜前売り価格＞
特別指定席 3,800円、内野指定席 3,800円
内野自由席(券2枚) 5,000円、(ごども) 1,000円
外野自由席(券2枚) 1,000円、(ごども) 500円

＜観戦自由席＞
特別指定席 3,000円、内野指定席 2,500円
内野自由席(券2枚) 1,800円、(ごども) 500円
外野自由席(券2枚) 500円、(ごども) 250円

※「特別指定席」「外野指定席」は座席が残り、先着順にさせていただきますのでお早めにお申し込みください。
※本席券は必ず、発券日より有効となります。
※本文中の席は試合当日の状況から変更される場合があります。変更と引き換えに払い戻しはできません。

一男女平等対策部一



四国ブロック ユースセミナー
開催日:2013年5月24日(金)~25日(土)
参加者数:25名[東四国10名]

一中小対策部一



四国ブロック 中堅・中小労組連絡会
開催日:2013年3月16日(土)
参加者数:13名[東四国3名]

東四国地協2013年度活動がスタートし、各専門部会が始動!

専門部名	主査	部員
組織対策部・教育宣伝部	里口副議長	夏秋常任幹事・野崎常任幹事
社会活動対策部・男女平等対策部	新居副議長	山本(晃)常任幹事
中小対策部・福祉対策部	室本副議長	兼頭常任幹事・山本(恭)常任幹事

2014年

1月

- (東) 第2回常任幹事会
- (東) 第100回中央委員会本部議案オルグ
- (東) 第1回男女平等委員会
- (電) 第100回中央委員会

2月

- (電) 中国・四国ブロック 経営分析セミナー
- (東) 福祉共済担当者会議

3月

- (電) 四国ブロック 中堅・中小労組連絡会議
- (東) 男女平等セミナー

4月

- (東) コミュニケーション行事
- (東) 改革フォーラムセミナー

5月

- (連) 第85回メーデー
- (東) OB懇談会
- (電) 四国ブロック ユースセミナー
- (電) 中国・四国・九州ブロック

議員団会議

6月

- (電) 四国電機産業労使懇談会
- (東) 第62回定期大会本部議案オルグ

8月

- (電) 中国・四国ブロック 最賃対策連絡会議